

SALMON 情報

第18号

2024年3月

- 側線の点々を延々と数えてみる
- サケ稚魚の成長速度とエネルギー配分量に及ぼす海水温と餌量の影響
- ふ化放流事業に用いる小道具の製作アイデア紹介
- 北西太平洋さけます分布調査航海乗船記
- さけの遡る川-4 遊楽部川（北海道）
ほか



編集 水産資源研究所さけます部門



国立研究開発法人
水産研究・教育機構

目次

研究成果情報

- 側線の点々を延々と数えてみる…………… 長谷川 功・中江雅典・宮本幸太 3
- サケ稚魚の成長速度とエネルギー配分量に及ぼす
海水温と餌量の影響…………… 飯野佑樹・ほか 8

会議報告

- さけます関係研究開発推進会議…………… 本田 聡・佐藤俊平 11
- さけます報告会…………… 高橋昌也 14
- 第 30 回北太平洋溯河性魚類委員会 (NPAFC) 年次会議
科学統計小委員会 (CSRS) の概要…………… 佐藤俊平 17

トピックス

- ふ化放流事業に用いる小道具の製作アイデア紹介…………… 和泉梓佐 21
- 北西太平洋さけます分布調査航海乗船記…………… 小役丸隼人 23

さけます情報

- さけの遡^{かえ}る川-4 遊楽部川 (北海道) …………… 坂上哲也 27
- 北太平洋と日本におけるさけます類の資源と増殖…………… 外山義典 30
- さけます人工孵化放流に関する古文書の紹介 (9)
～寄贈された復命書と石狩川上流域におけるサケの採捕～…………… 野川秀樹 32

mini column

世界自然遺産に認定されている北海道の知床半島には、数多くの河川が流れていますが、どれも流程が短い小河川です。普通の河川では山奥の最上流部でしか見られない、傾斜が急で、澄んだ水が強く流れる「溪流」の光景が、知床の川では河口付近まで続いています。

そんな知床の河川には、イワナの仲間である「オショロコマ」が多く生息しています (右写真赤丸部)。オショロコマはサケ科魚類の中でも最も冷たい水を好むため、道内では川の上流部に生息することが多いのですが、知床では河口付近でもみられます。海から遡上したサケとのコラボレーションは一風変わった知床ならではの光景です。



(撮影：大本謙一氏)